

カカオ産業を循環経済へ

循環経済とは？ 再利用・リサイクル等で資源を循環させながら、最大限の付加価値を生み出し、環境負荷低減と経済成長を両立させる新しい経済システムです。

①設備支援

売り上げの一部をカカオの発酵、乾燥させるための設備に投資します。

発酵用のファーメンテーションボックスを新調することで、発酵の温度を安定的に上げられるようになり、発酵のムラが起きる可能性が減ります。

屋根付きのドライステーションを設置して、急なスコールにも対応できる状態にします。乾燥の効率があがり、カビの発生も防ぐことができます。

この設備投資により、高い品質のカカオが精製され、買取価格が高値で安定し、農家の所得が向上します。

カカオを乾燥させるためのドライベッド



②カカオハスクの活用

チョコレートにも、ココアにもならないカカオの殻を、カカオティーとして販売することでカカオの買取価格の底上げが可能になります。

現状カカオを発酵、乾燥させる設備がないために収穫を行っていない農家も多くおり、将来的にはそういった方々に収穫を始めるきっかけを作っていきたいと思っています。

またカカオ農家が安定した収入を見込める職業と認知されれば、若い世代の農業離れも食い止めることができると考えます。

商品の購入が農家のサポートとなり、お客様のお手元に届く商品の品質向上、持続可能なカカオの生産に繋がります。



日本語訳

関わる人全員の未来のために倫理的な行動を！

